

大学コンソーシアムやまがた 総務運営委員会 記録

日 時 平成18年5月16日(火) 13:33~14:38
場 所 山形大学事務局3F第1会議室
出席者 中村三春(総務運営委員会委員長 山形大学:教員)
栗山恭直(山形大学:教員)
矢口親斉(東北公益文科大学:教員 呉 尚浩委員の代理)
鈴木義昭(山形短期大学:教員)
伊東知之(羽陽学園短期大学:教員)
佐竹正行(事務局長 山形大学:事務)
迎田伊三郎(事務局 山形大学:事務)
中嶋健治(東北芸術工科大学:事務)
池田浩一(東北公益文科大学:事務)
高橋勝重(県立米沢女子短期大学:事務)
半澤昌子(山形短期大学:事務)
佐藤 勉(鶴岡工業高等専門学校:事務 中嶋靖雄委員の代理)
中島博信(放送大学山形学習センター:事務)
高橋正浩(山形県)
欠席者 早坂 功(総務運営委員会副委員長 東北芸術工科大学:教員)
内田勝雄(県立保健医療大学:教員)
嶋崎伸一(県立米沢女子短期大学:教員)
阿部愼悦(県立保健医療大学:事務)
巻 久(羽陽学園短期大学:事務)
長谷川守男(羽陽学園短期大学:事務)

議事に先立ち、事務局から、出席者の紹介があった。

議 題

1 委員長の選出について

佐竹大学コンソーシアムやまがた事務局長から、本日は組織改編後第1回目の総務運営委員会であり、委員長を選出する必要があるが、選出方法については特に会則で規定されていないため、本総務運営委員会主担当校の山形大学から中村委員にお願いしてはどうかとの提案があり、諮られた結果、全会一致で了承された。

次いで、委員長から、資料1及び2に基づき、各機関の新組織体制への参画状況の報告があり、資料に修正等があれば事務局まで連絡願いたい旨依頼があった。

2 総務運営委員会の業務について

委員長から、組織改編に伴い資料3のように旧組織から新組織に業務が移行しており、移行後は主担当校及び副担当校が中心となり担当業務を実施していくこととなるが、コンソーシアム事業の大枠が変わっているものではない旨説明があった。

また委員長から、資料3のように総務運営委員会所掌の業務が増大するとともに、組織も大きくなってきていることから、本委員会に副委員長をおくこととし、副担当校の東北

芸術工科大学早坂委員にお引き受けいただきたい旨要請があったが、早坂委員は欠席のため、東北芸術工科大学中嶋委員を通じてお引き受けいただくよう伝えていただくこととなった。

加えて委員長から、副委員長には、委員長に事故等があったときの委員長代理と副担当校所掌の広報に関する業務を担当いただきたい旨、及び各事業実施の際は主・副担当校を中心に各機関から応分の協力をお願いしたい旨依頼があった。

3 当面のスケジュール等について

委員長から、資料4に基づき、日程に則れば、遅くとも5月中には事業計画及び予算を固める必要があるので、総務運営委員会を含め各部会において早急に検討をお願いしなければならぬ旨説明があった。

4 平成17年度事業実績（案）及び決算書（案）について

委員長から、資料5に基づき、平成17年度事業概要について報告があるとともに、平成17年12月3日及び4日に開催された全国大学コンソーシアム研究交流フォーラムにおいて、運営委員長の私と旧交流連携部会の呉部会長が各分科会で発表を行った旨追加報告があった。

また、委員長から、昨年度作成を進めていた平成16、17年度報告書については、作業が繰越になってしまったので、今年度前期中には旧部会長を中心に完成させたい旨報告があった。

次いで、事務局から資料6に基づき、平成17年度収支決算状況の報告があり、事業概要をも含めご意見等があれば連絡を願いたい旨依頼があった。

5 平成18年度事業計画及び予算執行見込額の作成について

事務局から、資料7に基づき、平成18年度予算については、前年度からの繰越等を含め、総額9,154千円を見込んでいる旨説明があった。

また、事務局から、コンソーシアムの会計に入るものではないが、別途予算として大学入試センターとの共同事業に係る約100万円の予算が見込まれる旨説明があった。

関連して、委員長から、大学入試センターとの共同事業について資料（「平成18年度大学ガイダンスセミナー」）に基づき、これまでの経過等の説明があった。主な内容は次のとおり。

- ・ 本コンソーシアムの活動が先方の目にとまり、先方より声がかかったものである。
- ・ 本年間100万円程度の予算が3年間継続する。
- ・ イベントのプランニングは大学入試センターの事業趣旨を踏まえて、コンソーシアムと高校サイドで行う。
- ・ 現在、県進学指導研究協議会事務局の山形北高校で日程等について調整中である。
- ・ 8月19日（土）前後に山形と庄内で高校生を対象としたイベントを開催する。
- ・ 高校の先生を中心とした高大連携イベントについては、秋に別途企画する。
- ・ 事業については、これまでの合同説明会、高大連携の実績を踏まえて十分にこなせるものとする。
- ・ 合同説明会についての業務は、教育連携部会にお願いしたい。

次いで、委員長から、平成18年度事業計画及び予算案作成について、資料8のとおり事務局で大枠を作成したので、細目について検討の上、追加・削除・修正をお願いしたい旨依頼があった。

また、委員長から、総務運営委員会所掌の原案作成作業については、主担当校の山形大学と副担当校の東北芸術工科大学が中心となっていくこととするが、各機関からの協力もいただき、5月末に予定する第2回目の総務運営委員会でとりまとめた旨説明があった。

次いで、委員から、大学入試センターとの共同事業のコンソーシアムにおける扱いについて質問があり、委員長から、事業計画には組み込まれるが予算が別扱いとなる旨説明があった。

6 その他

① コロラド・コミュニティ・アクション講座

山形県文化環境部県民文化課国際室の柏倉室長補佐と飯野主事から、7月からデンバー大学で開催されるコロラド・コミュニティ・アクション講座（主催：山形県、協力：大学コンソーシアムやまがた）について説明があった。

② 第3回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム

委員長から、本年12月に東京の中央大学で開催予定の第3回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラムにおいて、「大学の経営革命と大学連携」をテーマにシンポジウムが行われることになり、国立大学を代表して大学コンソーシアムやまがたの仙道会長に参加招請があり、引き受けることとなった旨報告があった。

③ その他

特になし

最後に委員長から、次回の開催については、平成18年5月29日（月）から5月31日（水）の期間で調整させていただきたい旨提案があり、了承された。

（配布資料）

- 資料 1 平成18年度総務運営委員会及び各部会名簿
- 資料 2 新組織における各機関の参画状況
- 資料 3 新組織体制と業務（案）
- 資料 4 平成18年度日程表（案）
- 資料 5 平成17年度事業概要報告書（案）
- 資料 6 平成17年度決算書（案）
- 資料 7 平成18年度収入予算（案）
- 資料 8 平成18年度事業計画及び予算執行見込額（案）
- 席上配布 ゆうキャンパス合同説明会

（参考）

- コロラド・コミュニティ・アクション講座
- 平成18年度大学ガイダンスセミナー実施概要（案）
- 大学コンソーシアムやまがた会則